

2021年8月環境活動報告書

日本では、プラスチックの「リサイクル率」は85%とされていますが、
回収されても約6割は燃やされています。
廃プラスチック削減について考えてみましょう！

廃プラスチックとは

①一般廃プラスチック

私たち日常生活で、使用後のペットボトル、ビニール袋、お弁当の容器など、主に家庭から出るプラスチックごみのこと

②産業廃プラスチック

プラスチックなどの製造過程で出るクズや梱包資材など、主に工場や店舗などの事業所から出るプラスチックごみのこと



廃棄され不要となったプラスチック類は、焼却や埋立てで処分されるが、
どちらにしても 資源のむだづかいであり、廃プラ削減にはなりません。
一部のプラスチック類は、リサイクルにより再利用されていますが、
ほとんどの廃プラは処分されています。

我が家で、購入してるラベルレスのペットボトル



ラベルフィルムが、シールになった。

1本(20)で

1ケース(20×6)で

0.86gの
プラスチック削減

5.16gの
プラスチック削減

約5gの
CO2削減

約30gの
CO2削減

(メーカーHPより)

ラベルレスペットボトルは、ネット通販などで購入出来ます。
ラベルレス飲料が環境と利便性が支持され、店頭での販売も本格化します。
他にも100%リサイクル素材に切り替えて、販売しているペットボトルもあります。
私たちに出来ることを、少しずつ廃プラ削減に取り組みましょう。



2021年7月の環境活動実績

	内容	目標	当月実績	達成度合	判定	特記事項
節電大臣	前年平均値維持	1,725 kwh/月	1,689 kwh	102.1%	達成	フロアごとの目標では、以下の階が未達成だった。 電気→4階未達成、 水→3階未達成、 ゴミ→3階未達成
節水大臣	2021年1-3月実績平均-5%	3.738 m ³ /月	2.477 m ³	150.9%	達成	
ごみ処理大臣	ゴミ総排出量削減	52.50 Kg/月	29.00 Kg	181.0%	達成	
グリーン購入大臣	グリーン購入品推進	90 %/月	100.0 %	111.1%	達成	
製品サービス大臣	省エネ省資源化の提案	1 件/月	2 件	-	達成	

